

森の仲間たち・情報

『木の実や小枝を使ってのクラフト工作』
& 『どうぶつストラップの販売』

開催日時 : 10月14日(祝) 10:00~15:00
開催場所 : ウサモルハウス前
参加費 :

- ☆工 作・友の会または動物サポーターの会員証の提示で無料
・一般入園者 200円(別途要入園料)
- ☆どうぶつストラップ 一律100円



「私たちと一緒に到津の森公園で
ボランティア活動をしませんか？」

森の仲間たちは、「飼育・植物・動物ガイド・里山ガイド・環境教育・広報」の6グループに分かれて活動しています。活動内容についてご理解いただくために、4月・7月・9月・11月の年4回入会説明会を開催しています。

ご自分に合ったグループを見つけ、楽しく活動を続けていただくためにも、入会説明会参加・仮会員期間中の活動を入会の条件とさせていただいています。

仮会員の期間はすべてのグループの活動に参加できるので、体験を通して興味ある活動を見つけていただけたらと思います。まずは入会説明会にご参加ください。

次回の入会説明会は、

平成 25 年 11 月 16 日(土)13:00~ 【申込みは 11 月 6 日まで】

天候などの都合により変更・中止することがあります。どうぞご了承ください。
詳しくは、HP もしくは到津の森公園(651-1895)まで、お問合わせください。

森の仲間たち



「到津の森公園」公園事務所
北九州市小倉北区上到津 4-1-8
Tel 093-651-1895 〒803-0845
<http://www.itozu-zoo.jp/>

森のお便り 10月号 2013年

発行・編集 「到津の森公園」「森の仲間たち」13年10月1日発行 通巻128号

Magical Halloween マジカルハロウィン 10/12(土)~10/31(木)

諸聖人の祝日の前夜(10/31)の祭りハロウィンの季節です。
到津の森公園では、期間中は園内をオレンジと黒のハロウィンカラーに彩り、かかしやカボチャ人形などがあちこちに登場します。

期間中の日曜日には楽しいハロウィンイベントを開催!

10/13(日)・20(日)・27日(日)

★ハロウィンのおぼけカード作り 13:00~15:00

管理センター 3階 会議室

自分の手形を使って、おぼけカードを作ります。
みんなで手作りを楽しみましょう!

★フクロウと一緒に記念撮影

14:00~14:30

里のいきもの館前

普段は柵越しにいるフクロウが、あなたの隣に!
一緒に記念写真を撮りませんか?

※動物の体調により、中止になる場合があります。



★動物になってみよう!

~アニマルメイク&コスチューム~

13:00~15:00

管理センター 3階 会議室

かわいいアニマルメイクや、動物やハロウィンの衣装を試着できます。記念撮影してはいかが?

Magical Halloween

花暦 神無月

昨日、家に戻るとテーブルに大粒の栗が乗っています。さっきまでイガに包まれていたかのように光沢のある立派なもの。明日息子が帰省するので、連れ合いが買って来たのでしょうか。買って来るだけでは栗ご飯にはなりませんよと思いながら、取り分けてまずは水につけて置き皮を剥くとしましょう。

秋の夜長栗を茹でると、幼い息子と連れ合いは向かい合って座ります。器用な手つきで皮がむかれてゆくのを、じっと見つめる息子。剥きあがると、次から次へと口に入れてもらいます。

子連れでハイキングに出かければ、山中のシバグリをゲット。小粒のそれは肌理(キメ)細かく、上品な味わいは忘れられません。「静かな静かな里の秋・・・」と歌にあるように栗はしみじみとした、懐かしい秋の風情を感じさせるうれしい実りと思えます。最近店先に並ぶ栗も少なくなった気がします。好みの変化か、皮をむく一手間が面倒なのか。1kgの袋入りは二人暮らしの我家でもてあまし気味です。仕方ないのかな。

大量の渋皮煮を作った昔の人には頭が下がりますが、むいた栗に骨付き鶏とギンナン・里芋等を合わせて、ニンク風味で煮た中華風。同じく栗・骨付き鶏・ベーコン・人参などと取り合わせ赤ワインで煮込み、大鉢にどんと盛れば、大ご馳走の雰囲気いっぱいです。年に一度のお楽しみ。何度もテーブルに乗ると有難味はなくなりますから。

日本中に自生するシバグリは、人にも動物・虫にも大変貴重なドングリ類の王様。奈良時代にはすでに栽培されていたそうで、品種改良も進み大粒の丹波栗をはじめ各地方にブランド栗もありますね。

昔は日ざらし雨ざらしで干しあげ保存し、活用したそうです。食用だけでなく、その材の硬さから様々な建材としても有用だった栗。「到津の森」にも1本あり、たくさん実をつけます。ボランティアが植えたシバグリも2本、藪に埋もれながらも枝を張って一丁前に実をつけています。

是非見つけに来て下さいね。

文：花咲くおばさん

森のなかま・リクガメ

リクくんお帰りなさい。

リクガメ広場では、3種類5頭のリクガメが日々を過しています。

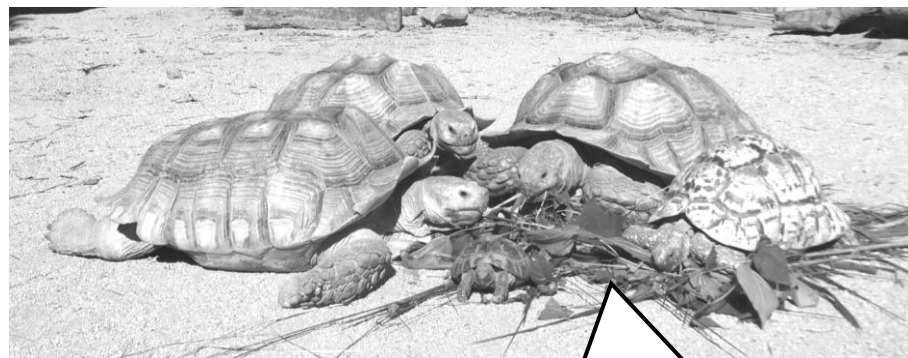
お客様にびっくりされるくらい大きなケヅメリクガメ3頭、じっとしていることが多いヒョウモンリクガメ、いつも赤ちゃんガメに間違われるヘルマンリクガメの計5頭です。

そんな中、3頭いるケヅメリクガメの中で最大のリクくんがこのたび、お貸ししていた海響館から帰ってきました。帰ってきてからも、どのカメともけんかもせずに仲良く過しています。

ケヅメリクガメは、2種類のゾウガメに続いて大きくなるカメです。最大で甲羅の長さが80cm 体重80kgにもなるといわれています。では、リクくんはどれくらい大きいのでしょうか。到津では、なかなか量る機会がなかったので、海響館の方をお願いして体重を量ってもらいました。なんと、68kgです。人間だと大人の男性の平均的な体重くらいかなという感じですが、頭の先から足までが1mくらいですから、意外に重いのと思いませんか？実際に目で確かめに来てください！！

ちなみに、ヒョウモンガメは10kg、ヘルマンリクガメは1kgくらいです。

リクガメの重さ一つとっても面白いと思いませんか？



飼育展示係 古川 美沙紀

右から2番目がリクくん！